

プログラム名 (40字以内)	民間主導の地域創生モデルとまちの連携を考える！～長崎スタジアムシティ～		
団体名/所属	長崎市企画政策部官民連携推進室		
活動区分	フィールドワーク体験活動	希望する選考方法	書類審査のみ
募集人数	10人	選考対象	大学院学生を含む
活動方法	オンラインを活用しつつ現地活動を行う		
参加者に求めるもの	スポーツビジネス、地方創生、アウェイツーリズムなどに関心を持つ学生		
活動期間	2026/9/28(月)～9/30(水) 2泊3日	主な活動予定場所	長崎スタジアムシティ、長崎市役所、長崎市中心部
プログラム実施の目的	<p>長崎市は、全国的な人口減少トレンドの中でも特に深刻な課題に直面している。市の人口減少は、地域経済の縮小、税収減少、地域コミュニティの衰退につながり、自治体機能の維持そのものが困難になる懸念がある。こうした危機的状況を打開するため、長崎市は単なる行政主導ではなく、民間企業の創意工夫と経営力を活用した新しい地方創生モデルの構築に着手した。2024年に開業した「長崎スタジアムシティ」は、ジャパネットグループのリージョナルクリエイション長崎による民間主導の地域創生プロジェクトであり、全国的にも希有な事例として注目を集めている。本プログラムは、大学生という次世代の地域人材に、この官民連携モデルの現場に直接触れてもらい、現地での体験を通じて、長崎市の地方創生課題を多面的に捉え、新たな視点から考える機会とすることを目的とする。</p> <p>【現地体験を通じた学びの視点】 本プログラムでは、現地でのフィールドワークやまちなか散策を通じて、主に以下の二つの視点から学びを深めることを想定している。</p> <p>【まちづくりの視点】 長崎市の都心部では、長崎駅周辺再整備や長崎スタジアムシティといった新たな集客施設が生まれている一方で、古くからの商業の中心である「まちなか」においては、空き店舗の増加や歩行者量の減少など、賑わいが失われつつある状況が見られる。「スタジアムシティ」と「まちなか」双方の魅力をどのように活かし、回遊性を高め、長崎市全体の賑わいにつなげていくかについて学び、考える。</p> <p>【官民連携の視点】 長崎市では、長崎スタジアムシティで生まれる賑わいを市内全域へ広げ、宿泊・飲食等を含む地域経済への波及効果を最大化することを目的に、さまざまな事業を展開している。民営施設の施設であるスタジアムシティと行政が、どのような役割分担や連携のもとで取り組みを進めているのかについて学び、今後の官民連携の在り方について考える。</p>		
具体的な内容(800字程度)	<p>●2024年に開業した「長崎スタジアムシティ」に関して、フィールドワークや座学を通して民間主導の地域創生プロジェクトについて学んでもらうのと同時に、スタジアムシティと連携して行っているにぎわい創出事業について、まちなか散策を通して触れてもらうことで、長崎市の地方創生課題に対して新しい視点と創造的なアイデア等について政策を提案していただきたい。</p> <p>①事前学習 オンラインにて、長崎市のまちづくり(全般)、長崎スタジアムシティ関連事業についての事前説明を行う予定です。</p> <p>②現地体験活動(フィールドワーク・政策提言等) 【1日目】午前:東京(成田・羽田)▶長崎空港 午後:フィールドワーク①(長崎スタジアムシティ視察)、座学、交流会(夕食) 【2日目】午前:フィールドワーク②(長崎スタジアムシティアクティビティ等体験) 午後:フィールドワーク③(まちなか散策) 【3日目】午前:グループワーク(長崎市役所) 午後:政策提言(長崎市長へ(予定))、長崎空港▶東京(成田・羽田)</p> <p>(フィールドワーク詳細) ① スタジアム・アリーナツアー ② 長崎スタジアムシティアクティビティ体験・・・ZIP LINE、VS STADIUMなどを各自で体験してもらいます。 ③ グループに分かれ、ストローカルなどを活用したまちなか散策</p> <p>③事後報告 現地体験活動終了後、長崎市の地方創生課題に対する新しい視点と創造的なアイデア等について政策提案資料をご提出いただきたい。</p> <p>なお、現地体験活動においては、長崎スタジアムシティの視察・座学の中で、リージョナルクリエイション長崎より事業概要や取組について説明を行うほか、長崎市中心部でにぎわい創出に取り組んでいる関係者から、各エリアの特徴や課題について話を伺う機会を設ける予定である。</p>		
【総額】参加するための費用	約70,000円(宿泊費・交通費)+その他費用		
【内訳】参加するための費用(宿泊費)	約20,000円 ※想定: @10,000円/泊×2泊		
【内訳】参加するための費用(交通費)	約50,000円 ※航空機利用のため概算額		
【内訳】参加するための費用(その他)	・フィールドワーク①:3,500円 ・交流会:実費(4,000円程度) ・フィールドワーク②:実費 ・その他食費等:実費		
奨励金額(予定)	25,000円		
備考	※宿泊施設の指定はありませんので各自で予約が必要です。		
活動に関する関係資料のダウンロードサイト	長崎スタジアムシティ https://www.nagasaki stadiumcity.com/		
応募団体を紹介するウェブサイト等(団体で応募の場合)			
この企画に対する担当者(応募団体)の参加の有無	参加する		